

☆ 大池工場 「エネルギー管理優秀工場」で表彰を受ける



2006年2月 中部経済産業局より表彰された大池工場

	単位	16年度	15年度	14年度
工場電気の使用に係る原単位	百万円	0.992	1.092	1.156
対前年度比		90.8 %	94.5 %	- %

過去3年間について、エネルギーの使用の合理化に関し主要なものを5項目記載する。

年度	項目	改善内容
15年	工場照明設備の改善	水銀灯400w 76灯をマルチハロゲン200wに更新 プルスイッチによる不要個所の節電 効果 38,400kwh/年 節減 効果 デマンド低減 15kw
15年	工場照明設備のHf蛍光灯への改善 別紙改善例NO1	水銀灯400wからHf蛍光灯32w2灯型への更新 プルスイッチによる不要個所の節電 効果 39,000kwh/年 節減 効果 デマンド低減 7kw
16年	高効率変圧器の導入 アモルファストランスの採用	更新時期になった単相300kVAトランス3台を 3相750kVAアモルファストランスに変更 効果 26,400kwh/年 節減
16年	空調送水ポンプのインバータによる節電 別紙改善例NO2	空調機の送水ポンプ55kwと冷却水ポンプ 45kwは常時運転しているため、インバーターで 運転周波数を下げて電力を節減した。 効果 120,600kwh/年 節減 効果 デマンド低減 40kw
16年	変圧器の統廃合	事務棟と食堂の2ヶ所(70m)にある変台が更新 時期になり、変台を統合しアモルファスを導入した。 効果 12,000kwh/年 節減

照明設計の基本

照明器具を作業
域の近くに置く

照度 = 光源の光の強さ / 距離の2乗

器具の高さ (距離)m	必要電力 kw	照度電力 %
4.7 (4)	100	100
4.1 (3.4)	72	28
3.7 (3)	56	44
2.7 (2)	25	75

高さ 4.7m
決定高さ 4.1m
理想の高さ 2.7m
照度面高さ 0.7m

定温化工事における 省エネルギー活動

- 建物の内外壁断熱処理
- 空調用熱源機器の台数制御
- 中央監視装置による空調機器の集中管理

建物の内外壁断熱化

- 既存内外壁
 - スレート外壁
 - 窓サッシ開口、天窓開口
- 新設内外壁
 - 陸田については空気層として利用
 - 既設外壁を利用し、新設壁を覆う(内外)

